

令和2年度実施 協働事業 中間報告

◆市民提案型協働事業

	事業名	パートナー	担当部署
①	「アクティブ防災」で作る、手をつなぎたくなる街平塚の防災力強化プロジェクト	NPO 法人 MAMA-PLUG	市長室 災害対策課
②	図書館におけるボランティア体験を通じた不登校・ひきこもり改善・自立支援事業	NPO 法人ぜんしん	社会教育部 中央図書館
③	平塚市食品ロス削減事業並びに相対的貧困解消事業	NPO 法人 フードバンクひらつか	環境部 環境政策課

◆行政提案型協働事業

	事業名	パートナー	担当部署
①	平塚市生物多様性保全推進事業	ひらつか生物多様性推進協議会	環境部 環境保全課
②	着地型観光プログラムの開発とイベントの周知及び実施	ひらつか着地型観光推進委員会	産業振興部 商業観光課

令和2年9月
平塚市

令和2年度 協働事業 中間ヒアリング調書

2020年 9月 2日

事業名	「アクティブ防災」で作る、手をつなぎたくなる街平塚の防災力強化プロジェクト	<input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型協働事業	
団体名	NPO 法人ママプラグ	担当課名	災害対策課

事業の進捗状況	<input type="checkbox"/> 予定どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている 【今年度の進捗状況（事業実績等）】 コロナ対策のため、講座はすべて未実施。スケジュール配分を考え、当初今年度予定講座本数10本のところ7本に減らし、スケジュールも変更した。 初回講座は9月16日予定。変更後の講座実施スケジュールは別途資料参照。 【予算執行状況 執行済額： 20,507円／予算額： 560,251円 】		
団体・担当課	団 体	担 当 課	
課題 (困っていること)	コロナ禍での講座開催のため、グループワークや子連れ参加に対する対策を、慎重に相談しながら進めている。 予定外の準備品（予備マスク）やプログラム内容の変更などがあり、流動的な状況の中、臨機応変な対応が必要。	団体と同じ	
課題の改善策	講座内容についてはできるだけ密にならないよう進行に工夫をしていく。 また講座内容にはコロナなどの感染症対策についても追加していく。	団体と同じ <input type="checkbox"/> アドバイスが欲しい	
事業終了後の具体的な展開 ※下欄 次年度以降の展開 (事業をどのように活かしていくか等) や、上記の選択項目の補足をご記入ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 双方で実施 (<input checked="" type="checkbox"/> 提案型 <input type="checkbox"/> 提案型以外) <input type="checkbox"/> 団体が単独で実施 <input type="checkbox"/> 行政が単独で実施 <input type="checkbox"/> 今年度で休止または終了 <input type="checkbox"/> その他 () ----- 今年度中止になってしまった講座も実施していきたい。また、事業終了後にも継続して子育て世帯への防災啓発ができるよう、災害対策課へ内容を残していけるようなプログラムを実施する予定。	<input checked="" type="checkbox"/> 双方で実施 (<input checked="" type="checkbox"/> 提案型 <input type="checkbox"/> 提案型以外) <input type="checkbox"/> 団体が単独で実施 <input type="checkbox"/> 行政が単独で実施 <input type="checkbox"/> 今年度で休止または終了 <input type="checkbox"/> その他 () ----- 今年度の実績をもとに、防災講座を実施し、防災啓発を広げていく。	
協働のポイント ※出来ていると思うものに <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 目的の共有ができている <input checked="" type="checkbox"/> 適切な役割分担になっている <input checked="" type="checkbox"/> 十分な協議ができている <input checked="" type="checkbox"/> 対等な立場で協働している <input checked="" type="checkbox"/> 協働による相乗効果がある	<input checked="" type="checkbox"/> 目的の共有ができている <input checked="" type="checkbox"/> 適切な役割分担になっている <input checked="" type="checkbox"/> 十分な協議ができている <input checked="" type="checkbox"/> 対等な立場で協働している <input checked="" type="checkbox"/> 協働による相乗効果がある	
意見交換の内容・その他気付いた点 (双方合同で記入)	(上記、各項目で相違点があった場合に話し合った内容や、お互いに意見交換したことなど)		

※現段階で可能な項目のみ記入してください。

令和2年度 協働事業 中間ヒアリング調書

令和2年9月2日

事業名	図書館におけるボランティア体験を通じた不登校・ひきこもり改善・自立支援事業	<input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型協働事業
団体名	特定非営利活動法人ぜんしん	担当課名 社会教育部中央図書館

事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 予定どおり <input type="checkbox"/> 遅れている 【今年度の進捗状況（事業実績等）】 ①図書館での作業内容の更新・追加ヒアリングの実施（5月） ②当事者が利用する「体験者用作業マニュアル」の更新と団体の「スタッフ用作業マニュアル」の作成に向けた編集会議（5月、6月） ③マニュアル・アンケート・打合せ等の書類作成（5月以降・順次） ④ボランティア体験をするスタッフの研修（6月） ⑤ボランティア体験の本格実施（6月、7月） ※体験者人数：延べ5名 【予算執行状況 執行済額：184,669円 / 予算額：632,180円】	
団体・担当課	団体	担当課
課題（困っていること）	①本の修繕作業において修復手法や部材選択で一部、迷いが生じることがある。 ②新型コロナウイルス感染症対策により体験者人数の抑制やボランティア体験時間を短縮せざるを得ないこと。	新型コロナウイルス感染症対策により、対面での打ち合わせ・活動を縮小する必要があること。
課題の改善策	①修繕手法や部材の選択に不安がある場合は、市職員に質問をし、確認をする。また、質問をした修繕内容等は、スタッフ用作業マニュアルへ反映していく。 ②社会情勢を踏まえながら、体験者人数やボランティア体験時間を変更していく。 <input checked="" type="checkbox"/> アドバイスが欲しい	図書館のコロナ対策について迅速な情報共有をするとともに、打ち合わせは可能な限り電話・メールで行う。また、来年度作成する動画が修繕内容についての疑問解消に役立ち、将来的に対面での確認を必要最低限にできると考えている。 <input type="checkbox"/> アドバイスが欲しい
事業終了後の具体的な展開 ※下欄 次年度以降の展開（事業をどのように活かしていくか等）や、上記の選択項目の補足をご記入ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 双方で実施（ <input checked="" type="checkbox"/> 提案型 <input type="checkbox"/> 提案型以外） <input type="checkbox"/> 団体が単独で実施 <input type="checkbox"/> 行政が単独で実施 <input type="checkbox"/> 今年度で休止または終了 <input type="checkbox"/> その他（ ） ----- 各マニュアルの更新と動画の作成等を市職員と確認しながら推し進め、団体スタッフのスキルアップを図りながら、ボランティア体験の実施を継続していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 双方で実施（ <input checked="" type="checkbox"/> 提案型 <input type="checkbox"/> 提案型以外） <input type="checkbox"/> 団体が単独で実施 <input type="checkbox"/> 行政が単独で実施 <input type="checkbox"/> 今年度で休止または終了 <input type="checkbox"/> その他（ ） ----- マニュアルを活用し、図書修理・整備ボランティア活動と、不登校・ひきこもり改善・自立支援を団体と協力して継続していく。
協働のポイント ※出来ていると思うものに <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 目的の共有ができている <input checked="" type="checkbox"/> 適切な役割分担になっている <input checked="" type="checkbox"/> 十分な協議ができている <input checked="" type="checkbox"/> 対等な立場で協働している <input checked="" type="checkbox"/> 協働による相乗効果がある	<input checked="" type="checkbox"/> 目的の共有ができている <input checked="" type="checkbox"/> 適切な役割分担になっている <input checked="" type="checkbox"/> 十分な協議ができている <input checked="" type="checkbox"/> 対等な立場で協働している <input checked="" type="checkbox"/> 協働による相乗効果がある
意見交換の内容・その他気付いた点（双方合同で記入）	（上記、各項目で相違点があった場合に話し合った内容や、お互いに意見交換したことなど） 当事者の若者は、本の修復等のボランティア体験を通して成果を残し、自信を得ていることが窺える。変化する社会情勢へ臨機応変に対応しながら、今後も団体と市職員で情報を共有し、マニュアル作成等を進め、当事者の自立を促していきたいと考えている。	

※現段階で可能な項目のみ記入してください。

(令和2(2020)年度実施)協働事業 意見交換・活動記録簿

事業名	図書館におけるボランティア体験を通じた不登校・ひきこもり改善・自立支援事業				
-----	---------------------------------------	--	--	--	--

年度	月	日	場所	内容	出席者	
					団体	担当課
31	4	26	中央図書館	事業提案企画検討打合せ	柳川、浅倉	小林館長、菊坂、腰越、野地、富田
1	5	18	中央図書館	事業提案に向けた話し合い	柳川	菊坂
	5	30	E-Mail	「継続提案意向確認書」の確認	柳川	菊坂、腰越
	6	16	中央図書館	事業提案に向けた話し合い	柳川	菊坂、腰越、野地
	7	31	E-Mail	企画提案書の提出に向けた確認	柳川	腰越
	8	1	青少年会館	事業提案内容の連絡(2019年度の進捗報告を含む)	柳川	健康・子ども部 青少年課 星野
	8	7	E-Mail	企画提案書、事前意見交換(結果)確認書等の確認	柳川	腰越
	8	15	E-Mail&電話	企画提案書類一式の最終確認	柳川	腰越、野地
	8	16	協働推進課	企画提案書類の提出	柳川	協働推進課
	8	27	E-Mail&電話	事業提案書(修正版)の提出	柳川	菊坂、腰越
	8	29	E-Mail&電話	事業提案書(修正版)の確認	柳川、浅倉	菊坂
	8	29	協働推進課	事業提案書(修正版)の提出	柳川	協働推進課
	9	24	E-Mail&電話	「事前質問」の提出に向けた確認	柳川、浅倉	腰越
	9	25	E-Mail&電話	「事前質問」の提出に向け、最終確認と提出	柳川、浅倉	菊坂、腰越、 協働推進課・荒原
	9	27	中央図書館、 電話&E-Mail	事業提案プレゼンテーション当日の緊急対応相談	柳川、浅倉、甲田	菊坂、 協働推進課・荒原
	10	3	E-Mail&電話	事業提案プレゼンテーション内容・想定問答集の事前確認	柳川、甲田、浅倉	菊坂
	10	4	E-Mail	公開プレゼンテーション用データの提出	柳川	協働推進課
	10	5	市民活動センター	公開プレゼンテーション・審査会	甲田、来城	菊坂
	10	23	市民活動センター	協働事業・事業化説明会	柳川	菊坂、腰越
2	3	18	中央図書館	「協働契約書・合意によるルール」の確認	柳川、浅倉	腰越、野地
	3	27	中央図書館	「協働契約書・合意によるルール」の確認	柳川	腰越
	4	1		協働契約締結	柳川	社会教育部
	5	1	中央図書館	新年度における市・団体担当者のご挨拶および作業内容の更新・追加ヒアリングの実施	柳川、浅倉	菊坂、腰越、野地
	5	22	中央図書館	継続提案意向確認書の提出についての確認	柳川	腰越
	6	9	リモート会議	編集会議(1回目)	柳川、浅倉、甲田、 江藤、大倉	
	6	19	市民活動センター	ボランティアを体験するスタッフ研修(1回目)	柳川、甲田、江藤	
	6	23	E-Mail	「体験者用作業マニュアル(更新版)」の送信	柳川	腰越
	6	27	中央図書館	ボランティア体験(1回目)の実施	柳川、浅倉、甲田、江藤	腰越、野地
	7	29	リモート会議	編集会議(2回目)	柳川、浅倉、甲田、 江藤、大倉	
	7	30	中央図書館	ボランティア体験(2回目)の実施	柳川、甲田、江藤	腰越
	8	29	中央図書館	中間ヒアリング調書の確認	柳川、浅倉	腰越
	9	1	中央図書館	中間ヒアリング調書の修正と確認	柳川	腰越
	9	2	中央図書館	中間ヒアリング調書の提出	柳川	菊坂、腰越、 協働推進課

<p>活かしていくか等)や、上記の選択項目の補足をご記入ください。</p>	<p>コロナ禍における企業の経費削減の動きは著しく、また、一方で廃棄物のコスト高留まりは続いています。これを機に、食品ロスの削減手法の一助として、このアプリを広げていくチャンスが来ております。食品関連事業者と接触回数をどう増やしていくのか、また、食品関連事業者がコスト以外でどのような名誉、メリットを求めているのかしっかりヒアリングをして、継続的に求められる活動を作り上げていきます。</p>	<p>協働事業は令和3・4年度も継続実施する予定です。本事業を通じて、団体は事業者から安定的に手数料収入を得られるようになり、SDGsや廃棄物計画等で提唱されている食品ロス削減等の取り組みを、団体ベースにおいても継続的に実施できるようになります。</p>
<p>協働のポイント ※出来ていると思うものに☑を入れてください。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 目的の共有ができている <input type="checkbox"/> 適切な役割分担になっている <input type="checkbox"/> 十分な協議ができている <input type="checkbox"/> 対等な立場で協働している <input type="checkbox"/> 協働による相乗効果がある</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 目的の共有ができている <input type="checkbox"/> 適切な役割分担になっている <input type="checkbox"/> 十分な協議ができている <input type="checkbox"/> 対等な立場で協働している <input type="checkbox"/> 協働による相乗効果がある</p>
<p>意見交換の内容・その他気付いた点 (双方合同で記入)</p>	<p>(上記、各項目で相違点があった場合に話し合った内容や、お互いに意見交換したことなど) 現段階で求めている成果は同じであることは再確認できました。福祉的な観点と食品ロス削減の観点、団体の継続における活動費の創出と成果の持続といった、似ているようで若干のちがいのある目的も、弊害にならないよう、常に話し合いながら進めていきます。 思うように進められないもどかしさがありますが、コロナ禍でも活動できる手法を見つけていく必要があります、今後の重要課題と考えられます。</p>	

※現段階で可能な項目のみ記入してください。

(令和2年度実施)協働事業 意見交換・活動記録簿

事業名		食品ロス削減事業並びに相対的貧困解消事業				
年度	月	日	場所	内容	出席者	
					団体	担当課
	4	1	サンフレッシュ湘南工場	共同事業の内容説明 協力要請	久松 岡田	
		2	フードバンクひらつか	事務職の職務研修	久松 大関 波多野	
		3	フードバンクひらつか	同上	久松 大関 岡田 波多野	
		8	サンフレッシュ平塚工場	共同事業の内容説明 協力要請	久松 岡田	
		22	フードバンクひらつか	コロナ禍の活動について	久松 大関 岡田 瀧澤 波多野	
	5	21	サンフレッシュ湘南工場	コロナ禍における廃棄品について	久松 岡田 大関	
		22	ダイトーフジテック	廃棄品の処理料金について	久松 岡田 波多野	
		25	サンフレッシュ湘南工場	廃棄品の行方について、依頼主の見解と行方について	久松 岡田 大関	
	6	5	サンフレッシュ湘南工場	クリームの廃棄について	久松 岡田	
		9	フードバンクひらつか	活動の再開予定について	久松 大関 岡田 瀧澤 波多野	
		17	フードバンクひらつか	訪問先食品関連事業者の設定について	久松 岡田	
		18	フードバンクひらつか	アクアリーフとの打ち合わせの調整について	久松 岡田 大関 波多野	
	7	13	サンフレッシュ平塚工場	パンの廃棄とフードバンクやりサイクルの活用について	久松 岡田 大関	
		14	フードバンクひらつか	事務職の再募集について	久松 岡田 大関 瀧澤	
		15	㈱アクアリーフ	ソフト会社を交えて設計コンセプトを意見交換	久松 岡田	上家
		18	サンフレッシュ平塚工場	廃棄品の保管方法の確認について	久松 岡田	
		21	フードバンクひらつか	コロナ禍の活動について	久松 大関 岡田 瀧澤	
		29	サンフレッシュ平塚工場	パンのフードバンクへの譲渡量について	久松 岡田	
	8	4	フードバンクひらつか	事務職の職務研修	久松 岡田 大関 瀧澤 林	
		7	市役所	進捗状況を確認	大関	上家

(令和2年度実施)協働事業 意見交換・活動記録簿

事業名	着地型観光プログラムの開発とイベントの周知及び実施				
-----	---------------------------	--	--	--	--

年度	月	日	場所	内容	出席者	
					団体	担当課
令和元年度	11	5	市民活動センター	観光資源の洗い出し、今後の進め方意見交換	7名	2名
	1	14	市民活動センター	プログラム作成に向けた平塚の強みの共有	4名	2名
	1	28	市民活動センター	プログラムのターゲット、コンセプトなどの設定	3名	1名
	2	17	市民活動センター	活動スケジュール、事業計画書の作成、役割分担共有	6名	2名
	2	25	市民活動センター	プログラム案の検討	4名	2名
	3	24	市内飲食店	協働契約書について、個人情報の取り扱いについて	4名	1名
	3	27	会員自宅	契約書の修正、収支予算書の作成	1名	0名
令和2年度	4	1	会員自宅	プログラム検討シート作成	1名	0名
	4	2	会員自宅	プログラム検討シート作成	1名	0名
	4	3	会員自宅	プログラムたたき台の検討	1名	0名
	4	5	会員自宅	スケジュールの作成	1名	0名
	4	8	会員自宅	プログラムたたき台の検討	1名	0名
	4	10	会員自宅	プログラムたたき台の検討	1名	0名
	5	16	市内	プログラム実施者協力依頼	1名	0名
	6	20	会員自宅	詳細タスクシートの作成	1名	0名
	6	23	市民活動センター	令和2年度実施プログラム決定(5プログラム) 令和3年度事業提案の考え方(方向性共有)	7名	2名
	6	27	市内	プログラム実施者調整	1名	0名
	7	10	会員自宅	事業提案書の方向性の検討	1名	0名
	7	12	市内	プログラム実施のための現地視察	1名	0名
	7	14	会員自宅	プログラムシートの作成	1名	0名
	7	14	市民活動センター	プロジェクト名の決定、事業提案書資金計画検討	7名	2名
	7	25	会員自宅	事業提案書(素案)、収支計算書作成	1名	0名
	7	27	会員自宅	購入備品の選定	1名	0名
	7	28	会員自宅	プログラム実施までの関係調整スケジュール作成	1名	0名
	7	28	市民活動センター	プログラム実施者用パンフレット作成 事業提案書(素案)共有・修正	5名	1名
	8	1	会員自宅	事業提案書作成	1名	0名
	8	3	会員自宅	事業提案書作成	1名	0名
8	11	市民活動センター	事業提案書作成	4名	2名	
8	25	市民活動センター	各事業部からの報告を共有	5名	2名	